



未来へとつなぐ 花と緑が

花と緑で旭を元気にするプロジェクト
協議会会長
戸井 穰さん(飯岡)

飯岡地域の海岸沿いを通ると、季節の花木が植えられた花壇を目にする。そこは東日本大震災で、空き地や荒れ地になってしまった一角。コミュニティーガーデンと名付けられ、こう添えられている。「伝えよう子どもたちの笑顔のために」――。

企画をしたのは、花と緑で旭を元気にするプロジェクト協議会。復興に向け「花を咲かせて笑顔を」と活動する。千葉大学園芸学部との植栽をきっかけに始めた、冒頭の花壇造成のほか「もしもに備えて」と、高台の刑部岬へ通ずる遊歩道の清掃作業なども行っているそうだ。

新たなコミュニティーがつくられつつある。「花を植えたり掃除をしたり、地区の区長さんや住民の方々が協力してくれる。地元の小中学生も参加してくれ、輪が広がってきています。市外からも応援があります」と。また

中学生の「参加して良かった」との手紙に涙。「人と人を結ぶ絆は大切」と、あらためて実感させられたという。

協議会は昨年末、ちばコラボ大賞(千葉県知事賞)を受賞した。地域の課題解決に向け、連携して取り組む事例に贈られる賞だ。「多くの皆さんのおかげです。ただ復興は道半ば。活動を次につなげていくために、広く呼び掛けていく工夫が必要」と、感謝と課題を口にする。そして「子どもたちが親になって“ここは昔、お父さんやお母さんが花や木を植えてね”と話せる日が来たらいい」と、海がある方向を見つめた――。

間もなく、あの震災から4年がたとうとしている。

行政へ一言！

震災の恐ろしさを後世に継承していくことと、防災意識の高揚を図る策を、しっかりと進めていただきたい。

【みんなの力で！旭市海岸減災林3,000本植樹祭】

日時／3月8日(日) 午後2時～
場所／●式典：いいおかユートピアセンター ●植樹：飯岡海岸
定員／500人
申込期限／2月20日(金)
☎企画政策課企画調整班(☎62-5307)



おいしく食べよう

旭産

簡単・ヘルシーレシピ



旭市の野菜で、ダイコンはキュウリ(1位)に次ぐ収穫量。一年を通して出回りますが、冬産はみずみずしく甘味が増します。葉は緑黄色野菜でビタミンAやCを豊富に含むので、捨てずに利用しましょう。
※収穫量は、農林水産省のホームページ(<http://www.maff.go.jp/>)の統計情報「わがマチ・わがムラ」より。

材料 (4人分)

ダイコン……………	1/2本	A	だし汁……………	600ml
ニンジン……………	1/2本		酒……………	大さじ2
油揚げ……………	2枚		みりん……………	大さじ2
しょうゆ……………	小さじ2		塩……………	小さじ1/2
ゆずの皮……………	少々			

VOL.61 大根と油揚げのあっさり煮

1人分の栄養価 エネルギー62kcal、塩分1.2g

作り方

- ①ダイコンは皮をむいて8等分の輪切りにし、さらに4つに切る。ニンジンも皮をむき、食べやすく切る。
- ②油揚げは熱湯にさっとくぐらせて油抜きし、8等分に切る。
- ③鍋にAを入れて一煮立ちさせ、①を加えて中火で5分煮る。さらに②を加えてふたをし、火を弱めて10分ほど煮る。
- ④しょうゆを加えて火を止め、味を含ませる。
- ⑤器に盛り、刻んだゆずの皮を飾る。

☎旭市保健推進員協議会(☎63-8766・健康管理課予防班内)

データシート

火災				交通事故				人のうごき				【2月1日現在】		前月比
【1月】 平成27年の累計				【1月】 平成27年の累計				【1月の移動】				人	口	67,982人 (▲38人)
建物火災 3件 (3件)				事故件数 170件 (170件)				転入 184人				男		33,380人 (▲18人)
その他の火災 4件 (4件)				死亡者数 1人 (1人)				転出 189人				女		34,602人 (▲20人)
								出生 49人				世帯数		25,190世帯 (▲11世帯)
								死亡 82人						